

## 道立高等学校一般入学者選抜における学力検査及び定時制の課程における 推薦入学者選抜について【概要】

### 1 入学者選抜における改善の基本方針（令和元年6月21日決定）

#### (1) 一般入学者選抜における学力検査

平成21年度入学者選抜から「学校裁量問題」を実施してきたところであるが、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、一般入学者選抜の学力検査において、全ての生徒に同一の問題を課し、全ての教科で、基礎的・基本的な知識及び技能とともに、思考力・判断力・表現力等についてもバランスよく出題する。

#### (2) 定時制の課程における選抜方法の多様化

定時制課程においては、多様な学習ニーズに対応するため、就学意欲や学習成果を学校の特色を生かして把握できるよう、現行の一般入学者選抜のほか、自己推薦による推薦入学者選抜を各高等学校の裁量で実施することができるものとする。

### 2 基本方針に基づく具体的な改善の内容

#### (1) 一般入学者選抜における学力検査

##### ア 学力検査問題

全ての生徒に同一の問題を課すこととする。（「標準問題」と「学校裁量問題」の一本化）

##### イ 検査時間

解答に要する時間は、各教科とも現行の45分から50分とする。

##### ウ 配点

配点は、各教科とも現行の60点から100点とする。

##### エ 英語の聞き取りテスト

- ・配点は、現行の英語のテスト全体の25%から30～35%程度とする。
- ・英文は、これまで全ての問題で2回読まれていたものを、2回読まれる問題と1回読まれる問題を出題する。

##### オ その他

- ・解答用紙は、現行のB4判からA3判に変更する。
- ・各高等学校の裁量による面接等は、現行の「面接・実技・作文」から「作文」を除く。

#### (2) 定時制の課程における推薦入学者選抜について

##### ア 推薦による入学者の範囲

募集人員の30%程度の数とする。

##### イ 出願資格

自己推薦による入学を希望する者は、次の各号に該当する者とする。

- (ア) 道内の中学校又は義務教育学校を卒業した者（卒業する見込みの者を含む。）
- (イ) 出願する動機及び理由が明確であり、自主的に学習できる強い意思を有する者
- (ウ) 普通科においては、特定分野などに対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

普通科以外の学科においては、当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

##### ウ 出願者の提出書類

自己推薦書（別紙）

##### エ 面接

全日制の推薦入学者選抜の面接日と同日に、出願者全員に面接を行う。

【参考】

1 一般入学者選抜の変更点

事 項	令和4年度入試から	令和3年度入試まで
学力検査問題	・ 全ての生徒が同一の問題を解答	・ 学校裁量選択校に出願した生徒のみ学校裁量問題を解答
得 点	・ 各教科100点、計500点満点	・ 各教科60点、計300点満点
解答時間	・ 各教科50分	・ 各教科45分
英語の聞き取りテスト	・ 配点は、全体の30～35%程度 ・ 英文が2回読まれる問題と1回読まれる問題を出題	・ 配点は、全体の25% ・ 英文が読まれる回数は2回
解答用紙	・ A3判	・ B4判
実技など	・ 各高校の裁量で、面接、実技を実施	・ 各高校の裁量で、面接、実技、作文を実施

2 入学者の決定方法

(1) 入学者の選抜に当たっては、現行どおり、次に示す方法で合格者を決定する。

- ア 募集人員の70%程度  
個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績を同等に取り扱う。
- イ 募集人員の15%程度  
個人調査書の内容等を重視する。
- ウ 募集人員の15%程度  
学力検査の成績を重視する。

(2) 選抜においては、相関表を用いて選抜する。相関表の「学力検査の成績」は、現行の「12点ごとに区切り、最終の段階『25』は、12点以下とする」から、「20点ごとに区切り、最終の段階『25』は、20点以下とする」に変更する。

- 各教科の評定の記録は、個人調査書の「評定」の第1学年及び第2学年の合計をそれぞれ2倍、第3学年の合計を3倍した数の総和（最高315、最低63）とする。

相 関 表

		1	2	3
各教科の 評定の記録	学力検査の 成績	500 {	480 {	460 {
		481	461	441
A	315～296			
B	295～276			
C	275～256			

※学力検査の成績は、20点ごとに区切り、左から「1」、「2」、「3」…の段階とする。ただし、最終の段階「25」は、20点以下とする。

※各教科の評定の記録は、20点ごとに区切り、上から「A」、「B」、「C」…の段階とする。ただし、最終の段階「M」は、75点以下とする。

